

CALLERLAB 情報

ベーシック動作の定義改定のご案内 (2018-4-10 付改定)

このたび、CALLERLAB において、2018年4月10日付でベーシックの動作の定義が書き換えられました。以下にご案内します。

★改定された動作：ベーシック 50. Touch 1/4

■変更点

動作のそのものの変更はありませんが、動作を始める隊形：が向かい合ったダンサーのみとの制限が記述されました。

スタイリング：に「向かい合ったカプルからコールされたとき、Touch 1/4 の途中で、四人のウェイブを作らない。」と注意が加わりました。

注釈：「向かい合ったダンサーは、Step To A Wave で、「右手のウェイブになる。」の追記と、「このコールにはオーシャンウェイブの規則が適用されない。」との記述が加わりました。

ベーシック 50. Touch 1/4 (タッチ ワン クォーター)

動作を始める隊形：向かい合ったダンサーのみ

コマンド例：Touch A Quarter

Touch One Quarter

動作：

一連のスムーズな動きで、Step To A Wave (ステップ トゥ ア ウェイブ) と Turn 1/4 By The Right (ターン ワン クォーター バイ ザ ライト) を行う。

動作を終わる隊形：右手のミニウェイブ。

タイミング：2拍。

スタイリング：

ハンズアップ (“付加細目：Styling (スタイリング) : Arms and hands (腕と手) : の項を参照)。

向かい合ったカプルからコールされたとき、Touch 1/4 (タッチ ワン クォーター) の途中で、四人のウェイブを作らない。

注釈：

向かい合ったダンサーは、Step To A Wave (ステップ トゥ ア ウエイブ) (#37.a) で、
右手のミニウエイブになる。

このコールにはオーシャンウエイブの規則が適用されない。

そのため“Swing Thru, All 8 Circulate, Touch 1/4”のようなコールの組み合わせは
不適當である。

左手を使ったこの類のコールは、Left Touch 1/4(レフト タッチ ワン クォーター)である。“付加細目：
Commands(指示)： Extension like Reverse Wheel Around(リバース ウィール アラウンドの
ような応用)”の項を参照。

詳しくは、S 協ニュースやホームページに掲載してまいります。
または、CALLERLAB ホームページでご確認ください。

S 協ホームページ：**スクエアダンストピックス欄**

URL：http://squaredance.or.jp/sd_topic.html

CALLERLAB ホームページ：**Dance Program Documents 欄**

URL：<http://www.callerlab.org/Dance-Programs>

以上

<技術委員会・SD 小委員会>